

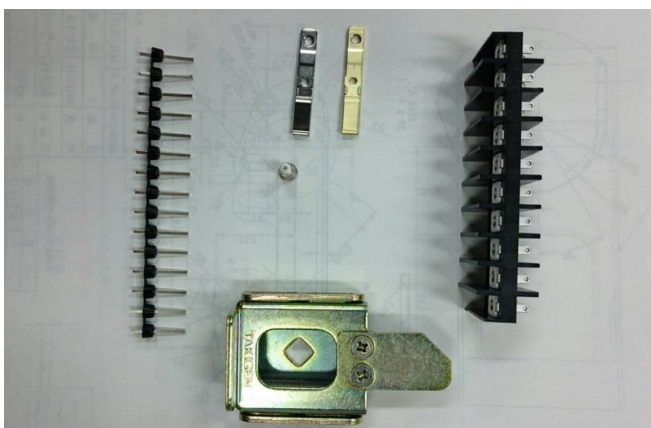
(有)三成電機製作所

板金加工・順送プレスを通して金属を曲げ、主に電気製品に不可欠な部品を製造しています。タグコンセントの先端部品・火災報知器の部品・フェンシングの剣先の部品・エアコンのガス抜き部品などです。順送プレスでは、10もの工程が組み込まれ、センサー付きの安全装置がついている45トンのパワープレスが活躍しています。現在は従業員7名で頑張っています。



<オールマイティーに対応！>

昨今、多くの部品の仕事は海外へ流れています。なぜなら、海外での部品製作の方が日本に比べて低コストで行えるからです。この影響により、三成電機の受注も減少傾向にあり、悩みの種となっています。そんな現状に対して、三成電機では「機械」だけに頼るのではなく、「人」の目を駆使して欠陥のない精巧な製品を作る努力をされています。海外に負けないよう、「数」ではなく、「質」で戦っているのです。



<地域住民の皆様へ>

住民の方に伝えたいことは、まず三成電機が何を作っているのかということです。三成電機が作っているものは完成品（製品）の部品になるものが多く、この会社が作る部品がなければ、製品が作れません。製品の本体を作っているわけではなく、製品の見えなところの部品を作っているため、『この製品』を作っているとなかなか言うことが出来ないうです。

あまり住民の方にも知られていないのでこの機会に知ってもらえればと思っています。また、昼の時間帯に音が大きいプレスなどの音が出る作業を行ない、夕方6時には作業を終えるように心がけています。



(文責：専修大学経済学部遠山ゼミ 桂井那津未)